

パブリックコメント手続の実施結果について

下記の案件について、市民の意見を募集するパブリックコメント手続を行なったところ、次のとおりご意見をいただき、ご意見に対する結果（意見の概要と市の考え方）をまとめましたので、お知らせします。

◆ パブリックコメント手続の実施

対象案件	富良野市地域公共交通計画（案）について
意見募集期間	令和5年2月1日 から 令和5年2月24日 まで
担当部署（問合せ先）	総務部企画振興課（電話 0167-39-2304）
意見提出件数	意見提出者数 <u> 6 </u> 人（個人 <u> 6 </u> ・ 法人 <u> 0 </u> ）
	意見提出件数 <u> 16 </u> 件

◆ パブリックコメント手続の結果（市民意見提出手続の結果）

提出のあった意見の概要	市の考え方 (原案を修正したときは修正内容)
<p>JR根室線（富良野～新得間）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年1月に沿線自治体が廃止・バス転換を容認したが国の災害復旧事業で復旧すべきだった。 ・コロナ終息後には外国人最多の利用率を誇る鉄道でより安全な観光を提供すべき。地域公共交通は鉄道を軸に立案することが望ましい。 ・欧州ではローカル鉄道が維持困難になった場合、国が支えることになっている。 ・上落合信号上でスイッチバックすれば、富良野～トママを直接結ぶことが可能となる。さらに、道信号上に直接通り抜けできる役300mの連絡線を建設し高速鉄道化すれば、旭川～旭川空港～美瑛～富良野～幾寅～トママ～新千歳空港～札幌をつなぐ新たな交通形態を構築することが可能。 ・今一度、バス転換容認事項をJRに差し戻し、上記のとおり、道と国や有識者を交えて議論していただきたい。 ・持続可能な公共交通体系について検討を進めている段階とあるが、存続を強く主張する。 ・毎日新聞にもあるように、採算が合わないだけで廃止するには惜しい気がすると思う。今後を考えるとJRが移動手段として無いのは、観光にとって大きなマイナスと考える。 	<p>・「JR根室線（富良野～新得間）」については、計画（素案）P53の「5-2 周辺自治体と連携する交通に係る施策」をご参照ください。</p>
<p>JR根室線のあり方の検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施主体に「協議会・富良野市・交通事業者」とあるが、富良野市内や新得町に根室線存続に向 	<p>・本計画では根室線の存廃に重点を置いて取組を行うものではないため、ご意見にある団体を実施主体に加えることは適さないと考え</p>

<p>けて積極的に活動している団体があるため、その団体を含めるよう検討してほしい。</p>	<p>ます。</p>
<p>鉄道のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際競争力の強化、環境負荷の低減、様々な交通手段の適切な役割分担と連携、交通安全の確保、豊かな国民生活の実現、地域活力の向上、大規模災害への対応など、国の考え方の先を見据えた鉄道含めた大きな規模で国や道を巻き込んだ大きなプランの提示が無いのでは。幹線交通、広域交通に対しての計画が薄いのでは。欧州に学んで、地域国際田舎都市として「鉄道のあり方」を国・道と今一度積極的に検討すべきでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線及び広域交通に関しては、ご意見として参考にさせていただきます。 ・鉄道のあり方については、別途周辺自治体で構成する協議会が中心となって取組を行っているため、ここでは回答いたしかねます。
<p>交通計画案全体について</p> <p>①P17の表3-2富良野市を通勤通学とする市町村について、住宅建設の条件の良さから中富良野に移住している人が多いと口コミを見る。その点に関して、富良野市の対策の拙さが人口減少に拍車をかけているのでは。</p> <p>②P33～P34に町内会長の意見とあるが、自分が町内会長を経験している時や他の経験者に聞いてみても、このような調査があったことは過去無い。こうした調査があるのなら、各町内会の市民の意見を集約して回答すべきである。ここでの意見は各町内会長の個人的な意見とみるべきではないか。</p> <p>③市道・道道・国道を散歩するが、役所の一部や学校の除排雪が歩道に障害物、段差となり極めて歩きづらいものとなっている。車道なら苦情殺到となるものである。なぜ、民間ではなく官でこういったことが起こるのか検討してほしい。</p> <p>④上富良野の外国人による交通事故に関連して、外国人を歓迎するなら英語表記の看板設置は当然と思うがどうか。この何年かで信号や標識を市内に新たに設置した箇所はあるのか。公安委員会に一任となり、地方無視になっているのでは。市内あちこちで交通安全協議会による安全喚起を行っているが、普段使う道に安心安全は公共交通の初めのいろはである。</p> <p>⑤他市町村ではタクシーやバスのアイデアある運用で住民の便宜を図っているが、富良野市は公共交通の不便さから免許返納できない切実な声を聞くべきである。もしアイデアが無いのなら、他市町村の例を模倣するのもありと思うが。例えば占冠や南富良野のバスや送迎者とタイアップできれば今より便数も増えることになると思う。</p> <p>⑥国道・道道・市道でのサイクリング利用は今後の市民活動並びに観光面でも一層盛んになると思う。しかし、自転車のルールを守っていない人が多すぎる。もっと啓蒙が必要なのでは。</p> <p>⑦交通安全期間にパンフレットや反射板を配布</p>	<p>①について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政活動の参考とさせていただきます。 <p>②について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご意見のアンケート調査は、市内高齢者の移動と公共交通に関する課題把握のために実施しております。市民の方々からの声を聞くためのアンケートは別に実施しており、こちらは地域の実情を把握されていると想定できる方々へのアンケート調査となっております。なので、回答をいただいた内容については、各町内会長様方が普段感じる地域の状況を加味した上でのご意見と認識しております。そのため計画上の表記も「町内会の意見」ではなく「町内会長の意見」と記載させていただきました。 <p>③について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政活動の参考とさせていただきます。 <p>④について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政活動の参考とさせていただきます。 <p>⑤について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご意見にある占冠や南富良野のバス送迎者とのタイアップについて、富良野市内においては同一路線を路線バスが運行していることから、法律上難しい状況となっております。そういった様々な要件を把握しつつ、富良野市に合った交通体系を構築できるよう検討を進めてまいります。 <p>⑥について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政活動の参考とさせていただきます。

<p>しているが、どれほどの効果があるのか。イベント化して検証していないのでは。</p>	<p>⑦について ・貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政活動の参考とさせていただきます。</p>
<p>富良野市の交通体系について ①北の峰に住んでいるが、富良野市は公共交通のインフラを大きく削除されている。天候が悪い日は市場前でおりに濡れながら歩くしかない。 北の峰病院のマイクロバスを利用することもあるが、出入り口の段差が高いため歩行困難及び膝が曲がらない上がらない患者が多くいる。 提案として、他市の例を参考にノンステップバスで杖や車いす利用者が安価に利用できる、御料～北の峰～市場前～市街地～生協方面～駅のコース運行する交通手段があると助かる。 ②主治医の意向により、障害者手帳及び年金の受給をしていない。私のような狭間の人のために、電話やメールで予約可能な乗合タクシーがあると利用したい。 ③私は生活保護受給者で車の保有が認められていないため、移動が手段は公共交通機関のみとなっている。生活保護受給者や生活困窮者が軽自動車などを安価に1日レンタルできるサービスがあると買い物や行動半径が広がります。 ④市内を走るバスの便数を昼間に増やしてほしい。登下校時間帯に集中しており、昼間の利用が出来ず、不便。 ⑤自家用車を運転している人にも公共交通機関を利用して、その不便さを実感してほしい。免許返納後のことを市民一人一人に考えて欲しい。 ⑥根室線と富良野線が廃線になると困る。利用者が少ないのは、沿線自治体がPRをしていないからである。スロウな移動を求めている人がいることを無視しないで欲しい。また、バスはトイレが無く、首や肩がだるくなるため非常に苦痛。列車に乗っているほうが楽に感じる。</p>	<p>①について ・誰もが移動しやすい公共交通体系の実現に努めてまいります。 ②について ・貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政活動の参考とさせていただきます。 ③について ・貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政活動の参考とさせていただきます。 ④について ・現状、運転手の確保などの課題から、便数を増やすというのは非常に難しい状況です。そのため、ダイヤの再編や運行経路の再編などを通して、より利用しやすい交通体系の構築に努めてまいります。 ⑤について ・貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政活動の参考とさせていただきます。 ⑥について ・「JR根室線（富良野～新得間）」については、計画（素案）P53の「5-2 周辺自治体と連携する交通に係る施策」をご参照ください。</p>
<p>公共交通への期待を込めて ①バスやJRは収益性に重点を置いた結果、不便で高価なものになってしまった。乗って守りましょうではなく乗りたいから乗るへ変えていく必要がある。 市民や訪問者が乗りたいと思うもの 利益を上げるものではなく、市民生活の基盤となるもの 利便性と低価格を実現したもの 自動車の利用を減らし、ゼロカーボンへ導くもの 市内の交通資源や他市町村との連携を創造的に進めていく必要がある ②1日500円で路線バス乗り放題の1日乗車券を販売し、自転車を同乗できるようにすれば、観光客</p>	<p>①について ・貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政活動の参考とさせていただきます。 ②について ・貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政活動の参考とさせていただきます。 ③について ・貴重なご意見として受け止めさせていただき、今後の行政活動の参考とさせていただきます。</p>

の利用も増えると思う。

③拠点から拠点への小荷物混載が可能となれば、
農家からスーパーや飲食店等へ安価で短時間で
確実に届けられるメリットがある

広報紙__4__月号への掲載

市のホームページへの掲載（掲載日__3__月__10__日）

行政情報コーナー・各支所・文化会館・図書館への供覧・配布（__月__日）